

助成事業完了報告書

日本財団会長御中

2010年5月30日

助成ID 2008687719

民話による朗読劇脚本集の製作

大正琴&ベル&朗読劇団

ONEハート

代表 齋藤 恵美子

TEL&FAX 0467-79-1379

事業完了日 2010年4月24日

事業費総額	1,254,760円
自己負担額	254,760円
助成金額	1,000,000円

事業内容

1. 海老名・綾瀬・座間の民話を収集し、朗読劇を22作品作成する。
2. (1) 脚本作成：2008年度内に収集し、作成した原稿を元に検討・作成
(2) 朗読劇発表会『子供たちに伝えたい民話と音楽の調べ』開催
日程 2010. 3. 27 ハーモニーホール座間
2010. 4. 9 海老名市文化会館
2010. 4. 24 綾瀬市文化会館 3館の来場者約650名
出演 ONEハートのボイス、大正琴、ベルの会員
3. 脚本集製作
 - a 配布先 座間市海老名市綾瀬市の図書館、小学校、作業所、盲学校
市関係機関、地区センターなど200部配布済みです
 - bその他 すぐに活用できるように効果音・上演見本DVDを600枚作成し
民話冊子300部に添付しました

綾瀬の民話

六作品

* おいてけ掘

* おたすけ観音

* お銀さま

* 河童の鼻とり

* 七人塚

* こまげたおせん

海老名の民話

九作品

* 尼の泣き水

* 河童の誓約書

* 家伝の妙薬

* 白椿の精

* 達磨移しの馬鹿面踊り

* 名主 鈴木三太夫物語

* なんじゃもんじゃの木雪女伝説

* 彦六ダブ

* わかれ坂の地蔵

座間の民話

七作品

* 鮎運びの佐助とおこん狐

* おとくさんと花の山

* 河原宿の大日如来様

* 吉弥の夏

* 座間の大凧

* 太一とおはやし

* 吹っ飛んだごちそう

合計 二十二作品

事業目標の達成状況

- *海老名・綾瀬・座間に伝わる地元の民話を朗読劇脚本集として各5~8作品合計22作品を脚色しました。そして冊子及び挿し絵、BGM,効果音の入ったDVDを制作、著作権フリーとして提供いたします。また点訳台本を制作し視覚障害者施設から希望がある時は提供します。
- *小学校、図書館、障害者施設、作業所などに寄贈しましたので、郷土の民話、歴史を幅広い層に知って頂く機会にしたいと願っています。
- *脚本集の完成を広く知ってもらう為に3市別に発表会を開催しました。
反響は私たちが思ったより大変大きく、「自分の住んでいる市にこんな民話があるなんて初めて知った」「朗読劇をはじめてみて感動しました」「民話だけでなく市民の歌もあり、市民の歌があるなんてしりませんでした」などなどアンケートに書いて頂きました。当初の予定では、ワンハート会員だけでなく、地域の子供たちにも出演してもらおうと計画していましたが、初めての冊子作成に追われ、やむなく今回は会員のみの発表にしました。ただし今後3年間かけて、地域の方々による発表会をしようと計画しています。

発表計画

2011年秋 綾瀬市の子供が主役のステージ
2012年秋 座間市の子供が主役のステージ
2013年秋 海老名市の子供が主役のステージ

の3年計画です。綾瀬市の発表に向けて今年の夏休みから練習がスタートします。6月から募集を始めます。この発表は地域の健常者と障害者が共にステージにあがるような場にしたいと考えています。子供たちと語り合いながら世代間交流を図り郷土についても自然に愛着が持てるように指導していきたいと考えています。

事業成果

おかげさまでこの度貴財団に助成して頂き、初めてワンハートの社会的認知が高まりました。本当にありがたいことです。

また 地域の皆様に郷土の民話を知って頂き、それも朗読劇というスタイルでご覧になったのは、はじめてでしたので大変わかりやすく興味深かったようです。

子供も関心を示しましたが、地元の高齢者の方々がとても懐かしく見てくださった事がまた嬉しいことでした。

地元のミニコミ誌も開催から発表模様まで取材して下さり記事としての価値を感じ関心の高さが伺えました。

ボランティアで挿し絵を描いて下さる方をミニコミ誌を通して呼び掛けました所何人もの方が手を上げて下さり、その総数が220枚にもなった事はとてもありがたかった事です。

民話冊子作成数	300部	DVD2枚添付		
ポスター	300部	A3		
チラシ	事前配布分	5000枚	当日配布分	1200枚
プログラム	1200部			
チケット	1200枚			
CD	150枚	(ボイス検討用2回分、効果音)		